

育成を目指す資質・能力

祖父の意思に反して延命措置を施すことについて葛藤する家族の姿を描いた文章を通して、命について多面的・多角的に考えさせ、生命を尊ぶ心情を育てる。

ICT活用のポイント

- ・学びを深めるための思考の可視化
- ・道徳的価値についての多様な考えの共有・比較による、多面的・多角的に考えるための議論の充実

【導入】

- ・本時で扱う道徳的価値について、問題意識をもつ

【展開】

- ・教科書の教材文の範読を聞く
- ・教材を通して、道徳的価値についての考えをもち、交流する。
- ・道徳的価値に対する多様な意見を知り、学習のめあてについてもう一度考える。

【終末】

- ・本時扱った道徳的価値に対する思いや願い、考えを振り返る。

事例の概要

【教員による教材の提示】

- 大型モニターに提示される場面絵などを見て、教材の簡単なあらすじや登場人物の状況を捉える。

【意見の共有・整理】

- 登場人物が葛藤する場面で、「自分ならどうするか」自分の考えをICT端末に入力する。
- 結果を基に相互の考えについて議論し、多様な価値が存在することを理解する。
- 自分自身にとって大切な価値は何なのか、これからどのような価値を大切にしていきたいか、改めて自己を見つめ考えを整理する。

【振り返りの共有・蓄積】

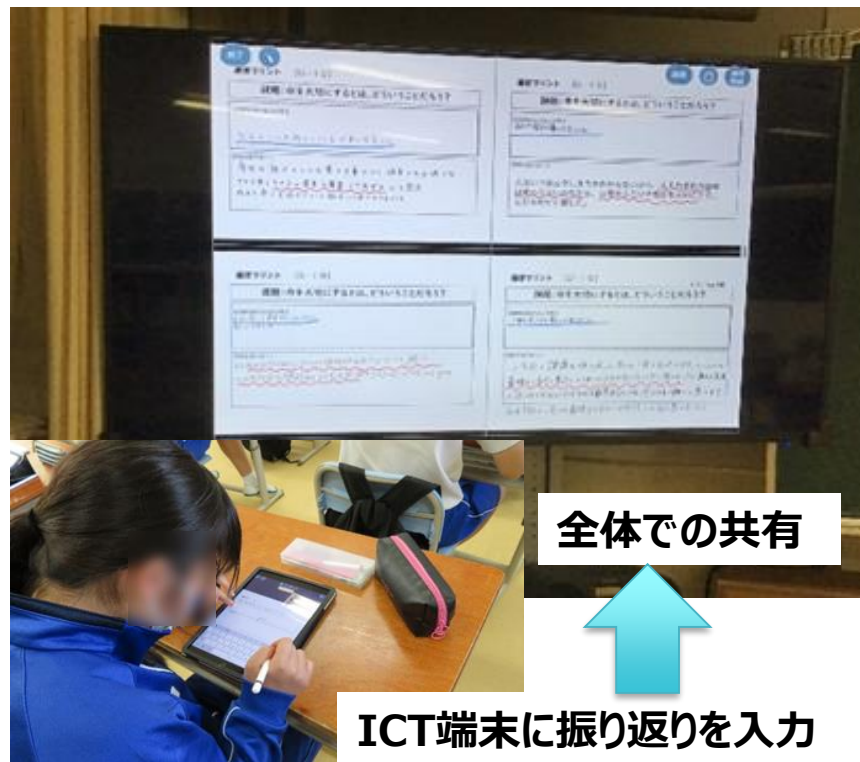
- 本時の課題に対する振り返りを把握・整理し、ICT端末に入力し共有する。

【道徳・中3・「命の大切さ」 D 生命の尊さ】②

【事例におけるICT活用の場面①】

返る	1002 命の選択	検索	画面印刷
[A] 無名	回答共有する	返信	比較
海軍を愛する本人が拒んでくれることだけでその命を救済するのは無理から	本人の意見を尊重したい	祖父の意見を尊重したい	本人の意見を尊重したい
本人が悩んでいることから	祖父の意見を尊重してあげたいけど難しいというのをどうにかしたい	祖父の意見を尊重してあげたいけど難しいというのをどうにかしたい	祖父の意見を尊重してあげたいけど難しいというのをどうにかしたい
海軍の一種はあっても本人にどうもいらないしどうもいらない。でも、海軍の命を救済するのは無理から	祖父の意見を尊重したい	祖父の意見を尊重したい	祖父の意見を尊重したい
祖父	祖父の意見を尊重したい	祖父の意見を尊重したい	祖父の意見を尊重したい
祖父	祖父の意見を尊重したい	祖父の意見を尊重したい	祖父の意見を尊重したい
祖父	祖父の意見を尊重したい	祖父の意見を尊重したい	祖父の意見を尊重したい
祖父	祖父の意見を尊重したい	祖父の意見を尊重したい	祖父の意見を尊重したい
祖父	祖父の意見を尊重したい	祖父の意見を尊重したい	祖父の意見を尊重したい

【事例におけるICT活用の場面②】



【活用のポイント】

ICT端末に入力された他者の考えを共有・閲覧したり、それらを基に議論したりすることで、様々な道徳的価値が存在することを理解することができる。また、多様に存在する価値の中で自分にとって大切なものはどれなのかを考え整理させることで、道徳的価値の理解を自分との関わりの中で深めることができる。

【実際の授業から】

展開場面では、ICT端末上で意見共有したことで自分と異なる考えや多様な価値を知り、自分の考えを見直すなど道徳的価値について深く考える姿が見られた。また、意見共有機能を使うことで発表や発言が苦手な生徒にも自分の考えを表現する機会を与えることができた。

【活用のポイント】

全体で振り返りを共有することで、自分の考えを更に広げたり、深めたりすることができる。

【実際の授業から】

意見共有や議論の後、様々な価値の中で自分にとって大切なものはどれなのかを改めて考え、振り返りをワークシートに整理し共有したことで、友達の考えに共感したり、自分の振り返りに新たな考えを追記したりする姿が見られた。

ワークシートをICT端末で配布したことで時間が短縮され、自分と向き合って考える時間を確保することができた。

【活用したソフトや機能】 学習支援ソフト ファイル共有機能